

町の人口（2月末）

- ・総人口 15,979人
  - 男 7,680人
  - 女 8,299人
- ・世帯数 3,957世帯
- ・転入35人・転出37人
- ・出生8人・死亡12人

町の花・ツツジ



（鴻ノ巣保育所）

## 人形劇で学ぶ 交通ルール

3月5日、鴻ノ巣保育所では、人形劇による交通安全教室が開かれました。

この日演じられたのは「泥んこハリーの冒険」。婦人交通指導員3人の手による熱演に、子どもたちもいつの間にかハリーと一緒に主人公。

信号の見方、横断歩道のわたり方など、次々と繰り広げられるシーンに、「ルールを守ろう」という芽が大きく膨らんだようです。

**特集**

# 産地が生かす残の道を探れ

## 活性化へ向け

## シンポジウム



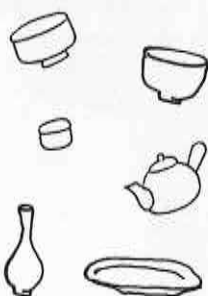
初めて開かれた「陶磁器産地活性化シンポジウム」

低迷する窯業界をどう起こすか。陶磁器産地活性化シンポジウム（県・市・肥前波佐見焼振興会主催）が二月十八日、町勤労福祉会館で開かれました。

「87の陶磁器業界をどうするか」をテーマにした、千田広志・親和銀行調査部調査課長の基調講演、さらに森正洋氏（森産業デザイン研究所長）ら六人によるパネルディスカッションなど、活性化に向けて終始熱の入った意見が交わされました。

会場の三階ホールには、町内外からの窯業関係者ら約百六十人が出席。

熱気が漂う中、まず、濱田久県北振興局長、兒玉薫町長らが「円高などの影響で、陶磁器業界の経営も一段と厳しさを増している。この不況を打開するには力の結果が必要。他産地に打ち勝つため、お互いに知恵を出し合い、しっかりとした足腰をつくりあげてほしい」とあいさつしました。



### 基調講演

（テーマ）  
「87の陶磁器業界をどうするか」



親和銀行  
調査課長千田広志氏

### 低迷する陶磁器需要

石油危機後の低経済成長の中で、生活様式の変化、婚姻件数の減少などで、需要は量から質へと移行し、陶磁器は飽和状態となってきた。

### 千田広志氏のプロフィール

|       |      |                                 |
|-------|------|---------------------------------|
| 昭和22年 | 4月3日 | 長崎県北松浦郡宇久町生                     |
| 昭和48年 | 3月   | 東京大学航空学料修士課程卒業                  |
| 昭和48年 | 4月   | （株）野村総合研究所入社                    |
| 昭和52年 | 5月   | アメリカ、カーネギ。メロン学<br>ビジネススクール修士課程卒 |
| 昭和59年 | 11月  | （株）親和銀行入行                       |

このような状態の中で、需要が低迷。さらに円高で陶磁器業界は大きく揺れ動き、産地間、企業間競争など、ますます激化してきている。

好転するのは、二〇二二、三年は困難な状況であり、内外の経済政策（特に米国政策など）を充分注視することが重要である。

# スポット

## 波佐見焼の問題点

### ▼分業体制による生産

陶土、生地、鋳込み、絵付け、焼成など分業(大量生産)体制をとってきた波佐見焼。多品種小量生産時代に入ってきた現在、需要の変化に敏速に対応できない。

### ▼情報不足

販売先の約半分は東京圏であり、商品企画、開発面でハンディキャップがある。十分な情報収集が必要。

### ▼流通、輸送面での不利

六十五年の国道三十五号武雄・佐世保道路開通(インターチェンジ岩峠地区設置)により、流通面では大変便利になるが、根本的に需要先が違いくということから、流通、輸送面では不利がある。

### ▼知名度が低い

ほとんどが有田焼として出荷されている中で、日用食器を中心とした波佐見焼をどうPRするかである。……知名度のアップは必然。

一方、今、個性の時代、産地(ブランド)で売れる時代ではない」という声が根底にあるのも忘れてはならない。

### ▼後継者難、優れたデザイナー・人材確保

長崎県の民力度は、全国最下位にランクされ、東京都と比べれば半分の水準である。後継者難の背景の一つに安い給与水準がある。

産地力アップのためには、優れたデザイナー・人材の確保(養成)が最も重要である。以上、波佐見焼の問題点として五ポイントが指摘されました。

さらに千田氏は、当面の対応策として、次の五項目を提言しました。

## 当面の対応策

### ▼生産販売会議の開催

窯元の商品開発担当と商社の商品担当との間の会議(すり合わせ)を頻繁に開催する。

### ▼町と業界が一体となったPR、波佐見焼キャンペーン

産地が一体となって、東京大阪などで積極的なキャンペーンを。都会の感性を肌で感じ取り、デザインに反映させる。(ニーズをかき集める)

東京に産地(町、業界)の出先機関を置き、情報収集にあたる。

### ▼企業経営力の強化

QC(クオリティー・コントロール)などの導入により、企業経営を見直し、企業間の経営競争と協調を図る。

### ▼他産地・異業種交流の強化

町や業界が一体となり、他産地の状況視察や異業種との交流を強化する。

### ▼業種転換(ニュービジネスへの挑戦)

陶磁器業界が好転するのは当面は困難である。三川内などには、レストラン、喫茶店などに転換した事業所もあり陶磁器関連をはじめ、業種転換(ニュービジネス)への挑戦も考慮する必要がある。

### \*QC(クオリティー・コントロール)

品質・性質などの調整を図ること

## パネルディスカッション 地場を掘りおこせ

### 基調講演のあと、町内外の窯業関係者六人による、パネルディスカッション(討論会)が行われ、生産、販売から見た波佐見の商品価値、産地全体の問題など、突っ込んだ意見が出されました。

### ＜主な討論内容＞

波佐見の産地は、分業体制の中で生きてきたが、多品種小量生産の時代の中で今後もこの体制が可能か。

○既に分業化している中で、分業というメリットをはっきり捕み、掘りおこしが重要だ。

○分業体制は、同じ土俵(共通)

通分母)で考え、すり合わせを行わなければ、生きてこないのではないか。

○既存の部分(販売ルート)だけに頼るのではなく、大きな受皿をつくり出すこと。

○これまでと違ったルートからの注文が増えている、商社自身も積極的な販路開拓を。

○一般食器に問られすぎだと思っし、他の分野(品種)への挑戦も必要。

○真の消費者ニーズが伝ってきていない。

○メーカー(窯元)も、自社製品が、どの地域に、どのような人に売れているのか、はっきりつかんでいない。

○窯元もある程度スペシャリスト化(専門製品化)しないと多品種小量生産の時代についていけないのでは……

最後にまどめとして、基調講演をした千田氏が、「産地は競争と協調の時代。活発に生販会議(すり合わせ)を行い地場を力をつけること。森氏が、「他産地も長い年月をかけて、ブランドを確立させている。産地全体が共通意識のもとで展開していかなければならない」と地場の活性化と他産地に打ち勝つための提言をしました。



# 上位三頭は

## 長島さん一家(野々川)

### ―第八回町肉牛共進会―

第八回町肉牛共進会が二月六日、早岐家畜市場で開かれ、上位の優等一席から三席までの三頭に野々川郷の長島(則行・実子・辰己)さんが、昨年を通じて見事選ばれました。「肥育技術の向上と良質肉用牛の生産意欲を高めよう」と毎年開催されているもので、会場には、肥育農家で手塩に



優等一席に輝いた長島則行さん

(敬称略)

#### ◇優等賞

一席 長島則行

(野々川)

二席 長島実子

( )

三席 長島辰己

( )

四席 松下武司

(協和)

五席 小田安昭

(小樽)

#### ◇一等賞

一席 三岳久美

(稗木場) 以下、

久松金二(甲)、長

島清美(野)、川島

正(志)、高尾晃

(田)、松下光雄

## 即売会の結果

|                | 本年度       | 昨年度       |
|----------------|-----------|-----------|
| 出品頭数           | 59 頭      | 66 頭      |
| 販売頭数           | 57 頭      | 53 頭      |
| 総販売額           | 47,235千円  | 38,529千円  |
| 平均体重           | 666kg     | 660kg     |
| 平均価格           | 828,684千円 | 726,962千円 |
| 最高価格           | 1,034千円   | 849千円     |
| 平均単価<br>(1kg当) | 1,243円    | 1,101円    |
| 最高単価           | 1,507円    | 1,274円    |

(永)、河野勉(永)、立井甫  
二頭(稗)、三岳久美(稗)  
◇二等賞  
一席 谷村惣一(井)他十  
四人が受賞。  
◇団体賞 野々川班  
なお、即売会の結果は別表のとおりです。

## 波佐見クラブ(中学校)

### 県スポーツ賞に輝く!!

県スポーツ表彰式が二月十日、長崎市で行われ、本町の波佐見クラブ(波佐見中学校野球部)が、団体の部で最高の県スポーツ賞を受賞しました。  
なお、同スポーツ賞には、波佐見クラブのほか、三十二個人、十二団体が受賞しています。  
波佐見クラブの今後の活躍を期待します。

同クラブは、昨年七月、第三回全日本少年軟式野球大会九州地区大会で見事初優勝を飾り、全国大会に出場したのをはじめ、各種大会で活躍するなどその実績が認められたものです。



県スポーツ賞に輝いた波中野球部  
(写真は今春卒業した3年生)

明日のため



IYSH-1987  
国際居住年

今日を見直す居住年

# 林業発展に期待!!

## 普通林道永尾線開通

五十三年度から建設を進めていた普通林道永尾線（幅員五・延長四・五九〇）が完成、二月二十一日、起点の水尾猪牧で落成式が行われました。

式典には、濱田久県北振興局長、兒玉薫町長、福田寛吾前町長をはじめ、地権者、地区の開設推進協議会

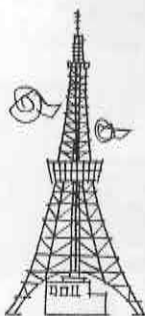
代表ら約一〇〇人が出席、記念碑の除幕やテープカットなどをして、待望の林道完成を祝いました。

同林道は、約一八〇㌔の地域林業の振興整備や林産物流通の円滑化を目的として約五億四千万円で建設。東彼三町にまたがる広域基幹林道虚空蔵線十五・八

### 祝 普通林道永尾線開設工事落成



成（本町分約三二四）は五十八年度完成）すれば、県道・佐世保嬉野線と広域林道を結ぶ重要な中継線として、今後大きな役割を担うことになります。



## 東京波佐見会より

波佐見出身者  
調べています  
お知らせ  
ください。



昨年十一月に開かれた東京波佐見会郷寄総会であいさつする富永春一会長

郷里の波佐見の皆さまには、逐年発展の郷土におかれて、日夜ご精進の事とおよろこび申しあげます。

東京波佐見会は、昭和五十一年に旧下波佐見中学校卒業関東在住諸君が下中関東地区同窓会として発足以来、回を重ねてきましたが、昭和五十九年に至って、故今里広記大先輩をはじめ諸先輩方のご指導をいただいで、旧上下一体の東京波佐見会として発足いたしましたものでございます。

昨年十一月の第2回東京波佐見会郷寄り総会に際しましては、末岡議長にご臨席いただき、郷里の近況等詳しくご説明下さいます有り難く厚く御礼申し上げます。

今後は東京波佐見会も郷土に對しまして、より一層の心配りを致し、郷土の発展を祈ると共に、会員相互の親睦と協力の実をあげますよう努力してまいります。

現在連絡がつかずます波佐見町出身者は約三〇〇名程ですが、まだまだ多くの方々が東京関東地区で活躍されておられるものと思っておりますので、郷里の皆様から教えていただいで、より活発な会へと育てていきたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

から、兒玉新町長の下に輝かしい二十一世紀に向けて、郷里波佐見町が益々発展いたしますようお祈り致します。

東京波佐見会事務局長 中尾光さんまで

東京都港区芝公園四一四 東京タワーボーリングセンター内（公三―四三―五二番）

東京波佐見会に関する詳しいことは、役場企画係へおたずねください。

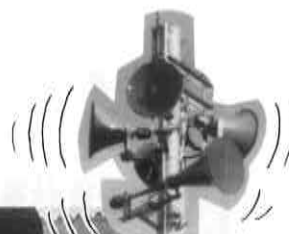
なお、東京波佐見会の役員の方々は次のとおりです。

（敬称略）

- 名誉会長 福田清人
- 名誉顧問 黒板駿策
- 顧問 中山左千夫・今里康子・松永寿・太田千里・長島正美・深山豊・城戸初吉・中島信夫・長与東一・松尾好一・谷口愛義・松尾文人
- 会長 富永春一
- 副会長 太田九州男・松尾（旧岸川）菊代・波戸（旧松田）幸人・富永（旧北村）ムツミ
- 幹事長 針尾高巳
- 副幹事長 松本正基
- 幹事 福重隆夫・今里三津夫・幸尾昭信・森山二郎・太田雅夫・山口昇子・真崎弘安・松尾トミ子
- 監査 棚倉久幸
- 事務局長 中尾光



# この1年



すばやくもれなく情報伝達

新しい情報システム  
消防防災無線通信施設四月からスタート

▼ 新町30周年を祝う

波佐見町が誕生して30年。記念日の6月1日には、記念碑の除幕式や記念式典などを行い、30周年を盛大に祝いました。



▲ 町一番のイベント

波佐見陶器まつり  
3月29日から4月3日まで行われ、連日大勢の買い物客でにぎわいました。



▶ 夏の夜の祭典  
第五回はさみ夏まつり(祝)  
歌謡ショー・のど自慢・ビール早飲み、ギネスコーナーなどで、大変なにぎわいを見せました。

〈講演会で学ぶ、町づくりのしくみ〉



▲5/25「親から子への贈りもの」  
三遊亭円楽氏



▲8/25「子どもをはげます母の  
ひと言」吉岡たすく氏



▲(祝)「あなたです!!  
波佐見を創るのは—  
萩原茂裕氏



▼ 陶都にひびく、「波佐見節」道おどり (11/2)

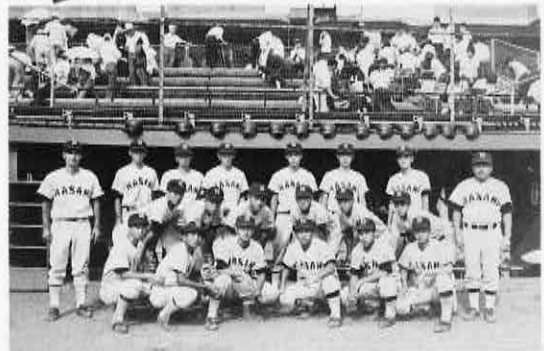
# 写真で見る



応援も一致団結



▲兄玉町長誕生  
9月兄玉薫氏が無投票当選。4期16年の福田寛吾町長からバトンタッチされました。



▲NHK杯初Vを飾った波高ナイン  
さらに甲子園をめざす、夏の県大会(7月)と春の選抜出場校を占う秋の九州大会(11月)では、ベスト4まで勝ち進むなど、波佐見球児の意気を示しました。



▲ハイレベルの攻防に魅了!  
1/2全国実業団バレーボール大会



▲豊作に感謝しよう  
11/2農業感謝祭



◀緑の少年団が初の最優秀賞!!  
61年度の県花だんコンクールで波佐見町緑の少年団(農村環境改善センター花だん)が初の最優秀賞(知事賞)を受賞しました。

▶音楽の町  
七月十二日の九州交響楽団演奏会をはじめ、今年度は、数多くの音楽会、各種コンサートが盛



1/2▶乙長野Aが初V  
町一周駅伝大会



# 湯無田A二連覇達成!!

——壮年駅伝大会——

第十二回町壮年駅伝大会が二月二十二日、史上最多の六十八チームが出場して行われ、三十歳以上の選手が、早春の波佐見路で健脚を競いました。

開会式は、農村環境改善センターであり、福島徹郎さん（湯無田A）が力強く選手宣誓。南小正門前をスタート、駄野、陣川橋、八島、山角を通る七区間九・六キロのコースに、約四百八十人の選手は、「父ちゃん頑張れ」と盛んな声援を受けながら懸命に力走しました。

最高年齢チームは、七人の合計が三百四十五歳の志折オールドチーム。最高齢選手は、岳辺田Bの山口巖さん（五七）でした。主な成績は次のとおり。

- ①湯無田A（長与真澄、福島徹郎、岩本和義、前川博幸、豊田利幸、石橋靖、内田秀穂） 30分56秒
- ②永尾A 31分7秒
- ③村木A 31分7秒
- ④乙長野A 31分35秒
- ⑤井石黄 32分19秒
- ⑥中尾A 33分28秒
- ⑦球心A 33分48秒
- ⑧協和A 33分54秒
- ⑨岳辺田A 33分57秒
- ⑩大平A 33分58秒



二連覇を達成した湯無田A



（長崎新聞社提供）

## 児童合唱団が

精薄児施設を慰問

波佐見町児童合唱団（代表百武真理子・団員二十五人）は二月二十一日、佐世保市赤木町にある精薄児施設「えぼし園」を慰問、自慢の声を披露した後、波佐見焼の素焼きのカップを使い、入所者と一緒に絵付などで楽しみました。

絵付したカップは、持ち帰り、本焼きして同園に送るとのこと。

（団員募集）

同合唱団では、小学四年から六年までの女子を対象に団員を募集します。音楽を通して、友情の輪を広げましょう。申し込みは四月十一日まで。連絡先：町公民館（☎八五二〇三四番）

## 波中（女子）ソフト部

——全国大会へ——

第1回全日本中学生春季選抜ソフトボール大会（3月28日から31日まで、福岡県大牟田市開催）に、波佐見中（女子）ソフトボール部が出場することになりました。昨秋の県大会で準優勝するなど、同中ソフト部の実力は、県下ではトップレベル。横尾中（長崎市）とともに、全国の強豪と対戦します。

3月5日には、出場報告のため町役場を訪れ、中尾豊助役が、「練習の成果を十分発揮し、波佐見のために頑張ってください」と激励しました。

町民の方々の温いご声援をお願いします。

頑張れ波中ソフト部!!



全国大会に出場する波佐見中ソフト部



みんなのひろば

創立10周年 開校35周年 記念式典

### ◀ 新たな飛躍を!!

波佐見高創立10周年を祝う

県立波佐見高校（馬場武夫校長、生徒527人）は2月7日、創立10周年記念式典を開きました。

同校は、52年に川棚高校波佐見分校から独立。現在、同窓生は分校時代の971人を入れ、2,156人となっています。

式典には、学校関係者をはじめ、県・町・各種代表者らも出席。馬場武夫校長・生徒代表らのあいさつの後、初代校長・播摩力さんの「独立の意義を21世紀へつなごう」と題して記念講演などが行われました。また、同校では、記念式に合わせて、開校当時のあゆみをカラー写真などで紹介する記念誌も発行し、10周年を祝いました。



### ▶ 素晴らしい 楽器演奏

▶ アナタダ幼稚園（松岡宣章園長、年長組百十人）は、二月六日に開かれた高齢者大学講座の中で、素晴らしい楽器演奏を披露しました。

会場の町公民館ホールには、約二百五十人のお年寄りたちでいっぱい。

松岡宣章さんの「ひとつのよろこび」という講演のあとの演奏会。

おてもやん、ベルシャのわらべ歌など数曲を披露。会場からは盛んな拍手が送られていました。

### ◀ 防火を願い

全分団啓発パレード

春の火災予防週間中の3月1日、町消防団では「火の用心啓発パレード」を行いました。

本部（庁用車）を先頭に、各分団及び佐世保東消防署波佐見出張所の消防車など12台が、町内全域をくまなく回り火の用心を呼びかけました。



### ▶ 川内の里に 梅林満開

▶ 二月中旬、川内郷の高月久雄さんの梅林が満開を迎え、谷間は、白や淡いピンクの花でほんのり薄化粧。本格的な春の訪れを感かせていました。今年には暖冬の影響で二十日余りも早いとか。

早春のやわらかい日差しを浴びながら、ミツバチたちが忙しそうに飛び回る姿が印象的でした。



シリーズ

まち  
づくり

その11

今、波佐見を  
考える

このコーナーでは「まちづくり・今波佐見を考える」と題して、皆様からの意見を掲載し、みなさんとともに郷土・波佐見を考えたいと思います。

# 挑戦する心を大切に

折敷瀬郷 志方 祥子 (25歳)



私たちと接する機会を得て、まず思うことは、私達（リーダー）のちよっとした一言で、子供たちは良くも悪くもなるということです。つまり、それがリーダーにとって喜び（やりがい）でもあり恐さ（難しさ）でもあるということです。

でしようか。こういう大人の態度が子供にもすぐに反映します。ダメで元々、まずやってみる、やらせてみる事が必要だと思えます。

それから、団結力が強いのは良いのですが、その為、外部との接し方が苦手みたいですね。もっと頻りに町外の行事にも参加させて、波佐見町というのをアピールして、かつ自分自身も外の世界（町外）の人、物、その他、を見て、良い所を捕んで帰り、その長所を自分の物にして生かして

いくようにして、「井の中の蛙」にならないようにさせなければならぬと思います。又、こういうふう活動した後、意見や感想などを聞いて、一つ一つの行事に対して関心を持たせるべきだと思います。

☆現代の子供は物事に關して無関心、無感動だと言われていると思います。☆

精神的な面から見て、スポーツなどによって鍛えるのも良いと思います。その点、スポーツは他の地域と比べると熱心に行われ、又、親、指導者の力の入れ方も大変なものです。本人のやる気というのは勿論ですが、周りが盛り上げるのも必要だと思えます。

こういうふうにして、波佐見の町づくりは、子供の心の教育、いろいろな物を吸収する心、何にでも挑戦してみようと思う心を育てて、広い視野で我が町を考える人間に育てて、21世紀に伸びゆく町づくりをしていくように、今から大人の一人一人が考え、子供と接していくべきではないでしょうか？

私が波佐見の町で暮しはじめて早五年になろうとしています。最初は、友達がいなかったのが無く、非常に寂しかったのですが、カブスカウト、青年団、バスケットボールクラブ、などの人と接することにより、人との輪が出来、楽しく波佐見での生活が出来るようになりました。

## カブスカウトを

## 通じて思うこと

カブスカウトを通じて子供

子供たちは、何か一つ言ってもなかなか反応しません。何度も繰り返して言っている内に、その気になって行動します。つまり、そのきっかけを親や周囲の人がうまく作ってやると、子供はどんどん上達、上昇するのではないでしようか。

又、自分から何か一つやっけてやろうという自主性に少し欠けている所があるのでは？（これは子供にはまだ出て来ないのかもしれませんが、救える側の大人にも少し欠けて



2月11日、波佐見町と時津町のボーイ・カブスカウト約150人が楽画などをして、親ほくを深めました。(折敷瀬郷集会場)

私も他の面でもいろいろと考えることはありましたが、カブスカウトのリーダーとして、子供への接し方から考えた、「まちづくり」を書かせて頂きました。



# 更年期のすごし方

東彼医師会 松尾 雅治 (川棚町)



私たちの願いは、何といっ  
ても健康ですね。  
でも、ちよつとした油断で  
いろんな病氣やけがに見舞わ  
れることがあります。  
こんな時、お世話になるの  
が、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医  
師会の皆さんから、病氣やけ  
がに関する心がけや応急措置  
などについて、ご意見をお寄  
せいただき、みなさんと一緒  
に健康について考えてみたい  
と思います。

日常診療の中で、自分は更  
年期障害ではないかと訴えて  
来院する患者さんによく出会  
います。しかしその大半は真  
の更年期障害ではない場合が  
多い様です。女性の月経は四  
十二歳から五十五歳位迄続き  
ますが、四十歳を過ぎると今  
迄妊娠分娩を目標に女性の身  
体を調節していた性ホルモン  
の分泌に変化が起って、多少  
月経も不規則になり周期も乱  
れ、量も少なくなり閉経期と  
呼ばれる時期を迎えます。こ  
の時期を更年期と云います。

更年期になると女性には皆必  
ず更年期障害を起すわけでは  
ありませんが、中には種々の  
不定の症状に悩む方もおら  
れます。多様な症状なので更  
年期症候群とも呼ばれ、肩こ  
り、頭痛、腰痛、ほてり、倦  
怠感、物忘れ、冷え症、気分  
不安定、ゆううつ、逆上感、  
動悸、下腹痛、目まい等が起  
こり、自律神経と関連が強い  
と自律神経失調症、又精神的  
な症状が強く心因的な原因が  
あれば心身症と呼ばれます。  
この不快な症状に悩まされず  
に過ごすにはどうしたらいい  
でしょう。

人には夫々家庭環境の運不  
運、経済面の苦勞、人づきあ  
い等種々条件の違いがありま  
すが、先ず氣疲れ、心の疲れ  
を避け、氣を若く持ち、くよ  
くよせず何事も「ユックリ  
リズム」でこなし、趣味に氣  
持ちと行動を振り向ける事  
です。そして暇があれば軽い運  
動で身体の血行を良くし、友  
達、家族、御主人と楽しい時  
間を持つ事です。中年の女性  
は全般的に真面目でセツカチ  
で運動不足傾向にあります。  
又遊ぶというの意は怠ける事  
ではなく、遊びの本質は自分以  
外の人と楽しい時を過ごそう  
と努力しお互いに楽しさを喜  
び合う事だと思えます。

どうぞ楽しく遊び、体もよ  
く動かし血行を良くし、身体  
中の機能を十分に發揮させて  
下さい。それが更年期をバラ  
色にしてくれると思えます。  
皆様お元気で。

## 健康シリーズ

### 「朝食を大切に」

健康を考える時、  
朝食は欠かせません。  
朝の食欲は一日の食事や  
仕事の基となります。育ち  
盛りの子供の朝食ぬきも問  
題になってくるようですが  
最近働き盛りの大人も朝食  
ぬきが増えていると言われ  
ます。朝食をとらない原因  
はいろいろ考えられますが、  
食欲がない。時間がながい。  
少しでも長く寝ていたい。  
なるべく経済的にすませた  
い。等々。  
しかし朝食は脳の働きを  
活発にさせ一日の体のリス  
ムを作る大切な食事だとい  
えます。

健康を考えると、空腹で午前中の  
仕事に、身のはいるはずが  
ありません。これにくらべ  
てお聞きしますと(健康相  
談で年二回各部落の老人ク  
ラブを訪問)毎日きちんと  
三食たべ、食事の時間も食  
べる量もきまつていて、と  
てもおいしいという答えが  
多いのです。

生き生き長生きの条件は  
朝食からと言ってもよきそ  
うですネ、ところで、あな  
たは今朝食事をきちんと食  
べましたか?

4月18日は  
「発明の日」です

必要だから考える  
考えるから新しいものが生まれる



# ひろば

役場企画係まで  
☎85-2111番

## 四月から七、四〇〇円に

### 国民年金保険料

国民年金の保険料が、四月から月額七千四百円（現行七千四百円）に引き上げられます。これは、高齢年金の受給者がふえ続けていくのと、年金額が生活水準の変化や物価の上昇に合わせて、毎年引き上げられることから、年金財政の収支のバランスを保つため保険料も引き上げられることとなります。

国民年金をはじめ公的年金制度は、現在働いている世代の方がお年寄りの世代を支え順送りに次の世代に支えられるという世代と世代の助け合

いの制度です。この年金制度を健全に育てていくためにも私たち一人ひとりが理解し協力していくことが大切です。保険料を納め忘れておられますと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりか、将来高齢基礎年金さえ受けられないおそれもあります。

また、生活が苦しくて、保険料を納められない人は、保険料を免除する制度もあります。くわしくは役場年金係へおたずねください。



## 学級・講座・文化グループへの加入



### 料理教室

- ・昼 毎月第一火曜日 コース  
午前10時 町公民館
- ・夜 毎月第二火曜日 コース  
午後7時30分 町公民館
- ・夜 毎月第三木曜日 コース  
午後7時30分 改善センター



### 洋裁教室 町公民館

- ・昼 毎週水曜日 午前コース  
午前10時～12時
- ・昼 毎週水曜日 午後コース  
午後1時30分～3時30分
- ・夜 毎週月・金曜日 コース  
午後7時～9時
- ・夜 毎週火・木曜日 コース  
午後7時～9時

その他町公民館では、詩吟、絵画、ダンス、書道、民謡、民踊、生花、写真、8ミリ、読書、俳句、短歌、郷土史研究、ママさんコーラス、手話、ボーイスカウト、カブスカウトなど、定期的にグループ活動がなされています。

くわしいことや加入についてのお問い合わせは、波佐見町公民館☎892034におたずねください。

## 第39回

### 婦人週間(4/10～4/16)

わが国の女性が初めて参政権を行使した4月10日を記念して、始まった「婦人週間」。

今回のテーマは――

「女性の能力や役割についての固定的な考え方を見直そう」

家庭、地域、職場において婦人の地位が実際に向上していくためには、女性自身の意欲と能力の向上をはじめ、社会において、女性の役割に対する従来の固定的な考え方を見直すことが必要です。

この週間では、婦人の地位の向上のため、全国各地でいろんな活動が行われることになっています。



### 正しい理解を!!

大村保健所から

神戸市在住の女性が、女性性としては日本でははじめてエイズ患者と認定され、三日後の一月二十日に死亡するという衝撃的ニュースに、神戸市民の間にはエイズパニックともいえる混乱が広がっています。

この新たなエイズ患者の発生により県民の関心が急

速に高まっています。エイズ（後天性免疫不全症候群）の原因であるエイズ・ウイルスは、感染力の弱いウイルスですが、血液、精液などを介して、ヒトからヒトへ感染し、いったん発病すれば有効な治療法がないため、致死率の高い病気です。

しかし、通常の社会生活を営んでいる限り、感染の心配はありません。

現在まで、空気感染、飛沫感染、飲食物を介した感染、握手や共同入浴などによる感染の報告は一切ありません。

エイズという病気は、今までの調査結果によると、男性同性愛者、静脈注射等

による薬物濫用者から多く発生していますので、その予防には、エイズ患者（疑わしい者を含む）や静脈注射等による薬物濫用者及びこれらの人と交わる機会の多い集団に属する人、売春常習者等との性的接触をさけることです。

エイズについて心配な方は、個人の秘密は守られますので、次の相談窓口へご相談ください。

相談窓口  
長崎県保健環境部保健予防課（TEL〇九五八―二八一―）  
一―一代内線二四三―から二四三五まで）  
長崎県大村保健所（TEL〇九五七―五三―二二九三から二一九五まで）



陶器まつり(4/1~4/5)



陶器まつり

今年楽しいぞ!!  
中尾山  
窯元めぐりもあります



恒例の陶器まつりが、今年  
は四月一日から五日まで、  
やきもの公園を主会場に開  
催されます。  
今回は特に、「中尾山窯  
元めぐり」の新企画も登場  
し、まつりの第二会場とし  
て花を添えることになって  
います。  
期間中は、まつり会場か  
ら中尾の里まで貸切バスで  
案内。やきものの発祥の地  
で、手ロクロ、絵付けに挑  
戦してもらうなど手づくり  
やきものを存分に楽しんで  
いただくというものです。  
町民の方々も是非ご参加

協賛行事

- ▼第九回ロードレース大会  
期日：四月五日(日)  
集合場所：波佐見中学校  
受付：午前九時から十時  
開会式：十時十五分から  
スタート
- 小学生男女：10：50(2.)\*
- 女 子 11：10(3.)\*
- 一般高校(男)：11：30(10.)\*
- 中学生(男)：11：35(4.)\*
- 申込：三月二十一日(土)まで  
参加料：一般男子：1,000円  
その他は500円
- ▼弓道大会  
期日：四月五日(日)  
場所：中央小学校講堂  
開会：午前十時

# お知らせ

※掲載ご希望の方は、  
ご連絡ください

事業主の皆さんへ

## 労働保険料の申告・納付は 5月15日までに!!

労働保険料(労災保険と雇用保険)  
の申告・納付手続きは、毎年4月1日  
から5月15日までです。

申告書は、4月上旬には皆さんのお  
手許に届くよう送付いたしております  
ので、同封のパフレット等をよくお  
読みいただき、期限内に「申告・納付  
されるようお願いいたします。

◎申告と納付についての問合わせ先  
長崎県労働部雇用保険課

(☎0958(2)5959)

長崎市江戸町2番7号

長崎労働基準局 (☎0958(4)6348)

長崎市岩川町6番16号

### あなたも参加しませんか!!

#### 硬式 - テニス教室 -

町テニス協会では、次のと  
おり「硬式テニス教室」を開  
きます。

▶日時～4月から6月までの  
毎週日曜日、午前9時から12  
時まで

▶場所～鴻ノ巣公園テニス  
コート (受講料は無料)

参加ご希望の方は、町公民  
館内(社会体育係☎85-2034  
番)へ申し込んでください。  
なお、テニスシューズでご参  
加ください。

### 経理事務講習会



- ▼講習科目：経理事務(簿記  
珠算・ワープロ基礎コース)
- ▼募集定員 三十人
- ▼講習日時  
四月二十八日～六月五日(水・  
土・日曜・祝日除く)延べ二  
十二日間(二〇時間)毎日  
九時三十分～十五時三十分
- ▼講習場所  
佐世保市労働福祉センター  
(佐世保市矢岳町)
- ▼受講料：無料(教材費自己  
負担)
- ▼受付期間  
三月二十三日～四月六日  
(先着順)

申し込み方法など詳しくは  
県婦人就業援助センターへ  
(〒851-長崎市茂里町三)

### 婦人自衛官

二等級・海・空士  
資格 18歳以上25歳未満の女  
子  
受付 三月二日(月)～五月二日  
(土)まで  
試験日 五月十二日(火)

◎申込・問合わせ先  
自衛隊大村募集事務所  
(☎526217)

お礼  
この度、有限会社一龍  
陶苑様より、農村環境改  
善センター用として、陶  
磁器多数をご寄贈くださ  
いました。  
心から厚くお礼申しあ  
げます。

二四・☎〇九五八〇九〇三〇

### 善意の窓

○ 香典返しにかえて  
 中尾郷 宮崎 チワ様  
 御主人故宮崎秋夫様  
 中尾郷 馬場栄四郎様  
 御主人故馬場カネ様  
 折敷瀬郷 廣田アサエ様  
 御主人故廣田妙司様  
 志折郷 谷村フサ子様  
 御主人故谷村初一様  
 村木郷 西 正喜様  
 御尊父故西與四郎様  
 金屋郷 松田 俊男様  
 御母堂故松田モヨ様  
 以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。  
 それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。  
 波佐見町社会福祉協議会

### 来月の納金

- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料
- 固定資産税

### お誕生おめでとう

子の名 親の名 住所  
 富永 貴文 廣二 野々川郷  
 久保田 唯 勇 湯無田郷  
 森田 祐菜 幸治 折敷瀬郷  
 一ノ瀬 正章 博文 折敷瀬郷  
 村山かおる 正義 稗木場郷  
 福田真由美 勝則 甲長野郷  
 緒方 剛 正人 協和郷  
 辻 亮太 義弘 志折郷

### ご結婚おめでとう

溝端 良範 兵庫県  
 森山 幸子 永尾郷  
 野田 和幸 大村市  
 本川さつき 野々川郷  
 廣田 秀美 佐世保市  
 福田千代子 湯無田郷  
 張 保幸 東京都  
 藤岡 章子 鬼木郷  
 中野 昇 宿郷  
 内海キヌエ 宿郷  
 江利 文二 伊万里市  
 一瀬 夏美 宿郷  
 本田 輝夫 乙長野郷  
 本山 裕子 佐世保市

### おくやみ申し上げます

谷村 ソヨ 小樽郷 89歳  
 梅澤フサエ 野々川郷 56歳  
 寺崎 リツ 湯無田郷 70歳  
 田島弥太郎 宿郷 79歳

### 児童文化基金寄附お礼

波佐見町児童文化基金に對し、波佐見ライオンズクラブ関係の方々から多額の寄附をいただき、先月号に掲載いたしました。寄附者の御名前を次のとおりお知らせします。誠にありがとうございます(五十音順)  
 石橋安幸様(金屋)、石村正行様(川内)、井石正光様(宿)、一瀬大策様(中尾)、井手善一郎様(井石)、岩永勉様(宿)、岩崎敏様(川内)、片山悟様(湯無田)、川口可憐(鬼木)、川内健次様(川内)、小出義輝様(井石)、小佐々富夫様(金屋)、小佐々文男様(湯無田)、小島居衷様(岳辺田)、小林徹様(湯無田)、坂口洋之様(金屋)、末岡秋夫様(井石)、早田義徳様(川棚)、武部勇様(宿)、武村龍宏様(湯無田)、高島正明様(湯無田)、高塚雄様(小樽)、田崎四郎様(湯無田)、田崎信吉様(稗木場)、田崎学様(井石)、立井清人様(稗木場)、田中亮吉様(井石)、朝長武利様(佐世保)、中尾勇様(湯無田)、中島武司様(折敷瀬)、永田義治様(井石)、中野正司様(村木)、中原

谷口 徳男 宿郷 70歳  
 本村 孔明 宿郷 59歳  
 原尾 盛次 村木郷 84歳  
 田中 岩市 皿山郷 77歳  
 林田 福松 稗木場郷 78歳  
 三浦 セイ 岳辺田郷 74歳  
 松尾ツネ子 乙長野郷 82歳  
 山口 二見 乙長野郷 75歳

千昭様(乙長野)、中村達見様(宿)、中村與弘様(折敷瀬)、中山和憲様(折敷瀬)、中村廣様(宿)、野中武彦様(中尾)、橋口常道様(湯無田)、福嶋節治様(宿)、福島俊幸様(宿)、藤田稔様(川内)、別府治彦様(稗木場)、堀池直様(宿)、堀江昭様(宿)、松尾忠彦様(宿)、松尾常盤様(永尾)、松尾均様(金屋)、松尾勇次様(甲長野)、水谷幸雄様(宿)、宮口富夫様(長野)、本山康雄様(川内)、八並信様(志折)、安武睦裕様(田ノ頭)、山口孝様(折敷瀬)、山口忠義様(折敷瀬)、山口照二様(湯無田)、山口勇市様(折敷瀬)、山口徳芳様(井石)

### 編集室

六十一年度の県広報コンクルの審査会が一月二十九日長崎市で開かれ、広報紙町村の部で波佐見町の「広報はさみ」が優秀賞に選ばれました。

五十一年度には写真の部で同賞に選ばれましたが、広報紙の部では初の受賞。これもひとえに、町民みなさんのご指導、ご協力のおかげと編集員一同心から感謝申し上げます。

これからも、町民の方々により愛され、より親しまれる広報紙づくりに励みたいと思います。広報はさみに対するご意見、ご要望は役場企画係(☎八五二二一一番)までお願いします。

### 交通事故のご相談はお気軽どうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時30分(平日)  
 土曜日は正午まで(第2・第3土曜日は休みます)  
 ◎専門士の相談員が親身になってご相談に応じます  
 ◎弁護士相談日：毎週水曜日午後1時～4時  
 社団法人日本損害保険協会  
**長崎自動車保険請求相談センター**  
 長崎市万才町7-1 住友生命長崎ビル11階  
 長崎調査事務所内  
 ☎0958-24-2571(直通) 0958-26-7396  
 電話のご相談もお受けします